

チェアサイドカラーリングコース

講師：浅野正司

対象：歯科医師 / コ・デンタルスタッフ（歯科衛生士・助手）

日程：全3日間

概要：歯科治療のデジタル化が進み、様々な材質を使用して、CAD/CAMでフレームやクラウンが製作できるようになってきました。多くの場合、補綴物を院外で製作完成し、口腔内にセットするという手順で行われていると思われます。

しかし、天然歯の色調再現は長い経験により高い技術をもつ歯科技工士でも難しいといわれています。

デジタルで製作した基本的な色調にチェアサイドにて色調補正をすることにより、簡単にグレードの高い補綴物に仕上げることが出来るようになってきました。

本コースでは、審美材料の色調を学ぶ事からはじめ、プレスやジルコニアのフレームの色調選択から、個性的なステイニングまでを理解し、ラボまかせだった天然歯の色調再現をチェアサイドにてカラーリングを行う、一貫したテクニックを学んでいただきます。

第一回 審美材料の色調を知る レジン編

- ・前装冠及びの築盛：材料の厚みと、色調の関係を知る
- ・デンチンまでできている前装冠とジャケット冠に擬似カリエス除去後の状態を作り回復する
- ・形態修正と研磨まで

第二回 審美材料の色調を知る ポーセレン編

- ・デンチンまでできている e.max に専用陶材を築盛、焼成する

第三回 抜去歯から色調を学ぶ

- ・インレー形成をした抜去歯牙を用意し、模型上でステイニングを行い、完成後色調確認を行う。
- ・前歯部の比較的きれいな抜去歯牙と e.max のインゴットの選択方法とステイニングを行う。